

<愛光学園同窓会>

令和2年9月 常任理事会 議事録

- 開催日時：令和2年9月18日（金） 18：30～
- 開催場所：東京第一ホテル松山 2階
- 出席者：別紙 計25名（内 zoom 参加 6名）
- 議事録署名人：岡田 浩治 理事、鈴木 貴明 理事
- 議事録作成者：森元 志郎 事務局長

I. 会長挨拶（越智会長 Zoom でリモート参加）

急遽、会の数日前に東京出張となり、念のためリモートでの参加にしました。本日は、Zoom を使い、私の他、松山から2名、京都、沖縄、九州からも参加していただいております。

今年度は、コロナの影響により、全理事会、同窓会総会が中止せざるを得ない状況となっております。ただ、この様な中でも同窓会活動を衰退させるわけにはいきませんので、リモート等を活用して、益々の活性化に向け、進んでいかなければならないと思っております。

例年であれば理事の皆様とお会いして審議して頂く全理事会は、開催できませんが、メールによる決議やその他の発信で、衰退せぬよう進めてまいります。

また、同窓会名簿、同窓生現状調査について協議していただきます。同窓会活動の第一義は会員相互の親睦が一番であると言えますが、親睦ということに対して今後、個人情報等の兼ね合いから名簿冊子を活用出来なくなるジレンマもあり、何とか打開策が見つかればと思っております。 よろしく申し上げます。

II. 協議事項

1. 同窓会全理事会

(1) メールによる決議

前回の常任理事会において全理事会をメール稟議によって審議を行うことが決まり、メールにて理事の皆様にもお伝えしているところです。

これは、愛光学園同窓会「会則」

(理事会) 第12条

- 3 重要な事項等の決議及びその他常任理事会が必要と認めたときは、書面・メール・fax のいずれかの方法により意思表示があった理事の過半数の賛成をもって理事会決議を行うことができる。

によるものです。

【決議事項】としましては

議案第一号 「令和元年度 同窓会収支決算書について」

議案第二号 「旅費規程の改定について」

をお願いする予定です。

【報告事項】としては

1.事業報告 2.物故会員 3.役員交代 4.外部講師(LOBバンク)

になります。

(亀井相談役)

決議事項の内容について、質問等があることも考えられます。

どのように対応されますか。

(越智会長)

ご指摘の通り、通常のこれまでの全理事会におきましては、会議の中で質問等もございました。そして、その質問に対して会議の場でお答えして、決議をお願いしておりました。今回のような形は想定しておりませんでしたので、難しい点もあると考えられます。皆様のご意見はいかがでしょうか。

(宮嶋副会長)

質問があったものに関しては、それに対して真摯な返答をした後、最終の決議を行うべきだと思います。

(井出理事)

質問のある方は、いついつまでをお願いします。と期限を切って、それに対してお答えし、その後の決議期限を設定すると良いのではないのでしょうか。

→ 前回のメール稟議の時にもその期間について協議し、1週間は必要であるとした。

* 質問、意見は、9月25日(金)までに

* 決議(意思表示)は、9月30日(水)を期限とする。

(西岡関東地区同窓会代表)

例年だと全理事会において、各地区・支部の活動報告、会計報告を行っていましたが、今年はどうされるのでしょうか。

→ コロナ禍により地区、支部総会が開けていない状況のこのタイミングで、きちんとした活動報告、会計報告が出来ないという事もあると思えますが、報告出来るものについては、可能な範囲で事務局に送ってもらいたい。

→ 事務局より理事の皆様に【報告事項】として、後日、メールで送信することとする。

(2) 決算報告(配布資料)

令和元年度 同窓会収支決算書

監査報告

→ 資料の通り承認された。

(3) 本部からの報告（配布資料）

事業報告（報告事項）

物故会員（報告事項）

役員交代（報告事項）

旅費規程改定（決議事項）

→ 常任理事会においては、承認済み。

外部講師（LOB バンク）（報告事項）

(4) 各委員会報告

★ 広報委員会（小倉副会長）

「同窓会だより」の編集、校正作業は大詰めを迎えている所です。

当初の計画通り10月の初めには発送できる予定です。

今年については、16ページという事で、ほぼ例年並みの原稿量になりました。

例年との違いとして、同窓会総会の中止をお知らせする必要がありました。また、このような状況でも、新校舎寄付について引き続きお願いすることが大切であることから、1枚物の添付文書を同封する事としました。

これらの準備をしていたところ、学園発行の校報誌「インテルノス 夏号」の発行が、新型コロナの影響で7月から9月末へと大幅に遅れて

「同窓会だより」の発送時期と重なることが判明しました。このため郵送費の経費削減もあり、同窓会費納入者には「同窓会だより」に「インテルノス」を同封することにしました。そのため、このことの説明文も加えることが必要だという事になりました。

一枚の文書の印刷費は増えましたが、前年度の会費を払い込んでいる3100人以上の「インテルノス」の郵送代が節約できるので、経費としては、20万円程度安く抑えられそうです。

→ 「インテルノス」に関する同封の説明文書は、同窓会費納入者のみの予定でしたが、「インテルノス」についての説明、同窓会費納入についてのお願いも含まれた文書に修正して、全員同じ文書を同封することとする。

★ 事業委員会（山澤副会長）

・事業委員会として、

昨年10月26日に同窓会総会・懇親会を開催。

4月に新入生 中学1年生（68期生：236名）へ シャープペンシル配布。

新入生 高校1年E組（65期生：47名）へ 世界地図配布。

今年の同窓会総会・懇親会は中止となりました。

7月の常任理事会、納涼会は、三密を避ける形で開催しました。

・70周年記念事業寄付特別委員会としましては

9月15日 現在の同窓会関連の状況としては、

個人 74,583,504 円、 法人 12,900,000 円、 合計 87,533,504 円です。

・本来ならば3月末までに目標額の半分である一億円を達成したいという事でしたが、新型コロナの影響もあり、厳しい状況であることから、今回、「同窓会だより」に改めて寄付をお願いする文書を同梱することを再スタートということで、進めていきたいと考えております。

★ 総務委員会

これまでも今年の同窓会費納入率が下がってきている問題を考えてきましたが、特にはっきりした理由は見つかっていない状況です。

ただ、新卒業生も加わり連絡先判明の同窓会会員数は増えているにもかかわらず、同窓会費納入者は、かなり減ってきました。

ここ数年の同窓会費納入者の推移を見ても、
(2016年) 2557名、(2017年) 3286名、(2018年) 3466名、(2019年) 3192名
今年度は、納入者の絶対数、納入率が下がり、由々しき問題だと言えます。

いくつかの理由としては、先ず昨年、新校舎建設の寄付と一緒に同窓会費納入のお願いをした事、もう一つは今年に入ってから新型コロナウイルス感染の影響、他にも昨年の同窓会総会において納入のお願いが十分に出来なかった事なども考えられるが、はっきりとした理由とは言えないと思います。

納入者を増やすために、どのようなことが考えられるでしょうか。

(末光相談役)

同窓生のうち、1期生～10期生ぐらいまでは、高齢者になっており、年金生活をされている方も多くなってきていると思われることから、納入も減る傾向もあり、また、これらの方々に代わっていくべき若い同窓生の納入者が増えていない状況だと思います。今後、若い同窓生の納入者を増やす方策を考えていくことが、重要であると思います。

(岡田理事)

私は、8期ですが、70歳を超え、他の所属の所では、年齢による優遇もあつたりします。やはり、若い人達の支払いの傾向をつかみ、納入者を増やしていくことが必要ではないでしょうか。

(宮嶋副会長)

今のご意見から、若い人達に総務委員会に入ってもらい、若い年代の同窓生が会費を出しやすくなるアイデアや意見を出してもらいたいと思います。

(渡部剛士理事)

Facebookの「愛光学園同窓会」グループには、現在2619名のメンバーが

います。最近、承認希望が増えているのが、名簿冊子に載っていない若い世代の同窓生です。Facebook で定期的に同窓会費納入のお願いをするのもコストをかけない方法ではないでしょうか。

(森元事務局長)

Facebook 「愛光学園同窓会」グループメンバーの、同窓会費納入率は、ほぼ 35% ぐらいです。多くのメンバーがまだ納入されていないことを考えれば、Facebook でのお願いは、必要だと思います。

(渡部剛士理事)

同窓会費納入お願いの投稿にクレジットカード払いのリンクを張れると効果的ではないでしょうか。

(井出理事)

同窓会費納入お願いの投稿の最後の所にクレジットカード払いの URL を付けることは、可能だと思います。

2. 同窓会名簿について

(1) 名簿冊子

5年に一度、発行してきた名簿冊子は、現段階としては発行しない。としてきたが、次の5年について検討しても良いのではという意見もあった

(井出理事)

前回の名簿作成担当として、名簿冊子を印刷して発行をどうするかという議論は終わっていて、作らないことは決まっていますので、検討課題ではないと思います。それと、何年か前の「同窓会だより」に（名簿はこれが最後ですので、ご希望の方は早めにご購入下さい）というような内容の記事も載せています。データの更新作業は必要だと思います。前回は、調査票を郵送して現状調査を行いました。それに代わる何かが必要だと思います。

10年ほど前で、年間に300件ぐらいの個別の変更届があるという事でした。今後どうするかという事ですが、「同窓会だより」に現状調査票を入れておく方法があると思います。

(岡田理事)

名簿冊子を作成しないという事ですが、色々活躍されている同窓生が多くおられることですから、何らかの形で同窓生の情報を知らせる方法があったら良いと思います。

(越智会長)

同窓会の役割として同窓生の情報を得て、同窓生同士の交流、親睦等を行う事などがあります。名簿冊子は作らないけれども、それに代わるいろいろな情報を得る方法を考えていくことが必要と思います。

(2) 現状調査（更新作業）

基礎データは、前回の12号名簿の時の資料のまま、個人から変更の届けがあったものについてのみ、変更している。同窓会活動を活性化する上で、データの更新は必要である。今回は、同窓生全員に調査票を送る方法を取ったが、これからどのように進めていくか、今年度、協議していくこととする。

3. その他

(西岡関東地区同窓会代表)

新型コロナウイルス感染の影響により、各地区、支部の総会も中止になっております。関東地区同窓会におきましても、6月に予定していました総会を12月5日に延期しました。(明日)9月19日(土)にzoomで開かれる関東地区幹事会で最終決定されますが、従来のリアルな開催は、見送る方向で固まっています。ただ、何も出来ないというのも残念ですので、一つの案として、他の発信方法もあるのではという事で、リアル開催に代わり、同日(12月5日)オンラインイベントを検討しております。映像関連のお仕事をされている同窓生の方からzoomをベースとしてYouTubeなどで配信する形のご提案がありその形を軸に検討していきたいと思っております。

前に進みました時には、本部の方でもご協力をお願いします。

また、どうせやるなら、関東地区だけでなく本部と二元中継などが出来ないかとも考えております。イメージとしましては、関東地区と学校を繋いで、理事長、校長、同窓会長からメッセージをいただいたり、新校舎建設工事の進捗状況の映像を見てもらったり、関東地区からは進学上京したもののリモート授業で、キャンパスでの学生生活がままならない62期生新大学1年生達の元気な様子の映像を紹介出来ればと思っております。皆様のご意見等あればお聞かせ下さい。

(越智会長)

是非、私としても、そういう方向で出来たらと思っておりますので、ご検討の程、よろしく申し上げます。

(仲本理事(沖縄県支部会長))

支部報告、支部会計報告について、総会も開けていない現状での内容で良いですか。
→ 可能な範囲で大丈夫です。期限も9月末を目安にして下さい。

(板阪理事(九州地区代表))

Web音声が聞き取りにくかったが、コロナ禍の中でも関東地区の取り組みを参考にZoomやオンラインなどを使い、仕掛けて盛り上げていきたいと思っております。

(是澤理事(京滋の会代表))

京滋の会としても総会中止の中、12月に忘年会の予定もありましたが、集まるのは難しそうです。関東地区を参考に、リモートでの展開を考えたいと思っております。

*越智会長 挨拶

本日は、熱心な御審議ありがとうございました。また、九州、沖縄、京滋の会の各支部からリモートで参加していただいた理事の皆様、ありがとうございました。

今日の協議の中でもございましたように、当初は、夏ぐらいにはコロナも収束するのではないかとも言われていましたが、現在の状況でございます。同窓会そのものも今後 with コロナを意識した活動を真剣に検討していかなければならないとしみじみと感じているところです。これから、このコロナに負けて同窓会活動が衰退してはならないという思いですので、皆様のご協力の下でいろいろ工夫しながら、これからの活性化にご尽力頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

以上、常任理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 岡田 浩治 [確認日：令和2年 9月24日]

議事録署名人 鈴木 貴明 [確認日：令和2年 9月23日]